

平成27年度 事業報告

平成27年度においては、事業計画に位置づけた事業について実施が見送られたものもあったが、公益目的支出計画に位置付けているサマーセミナー及び施設見学会事業、品質確保のための各種の講習会事業等、協会の定例的活動については、会員の協力を得て円滑に実施することができたとともに、調査研究については、定期的な研究会等の開催により活動を実施し、今後の研究成果が期待されている。

また、膜構造用フィルムに関する告示化については、国土交通省に協力し、今後、構造方法に係る告示の早期の実現が期待される場所である。さらに、膜天井については、相当程度に普及が進んでいる場所である。

一方、国土交通大臣から指定を受けて実施している行政代行業としての材料品質性能評価事業や型式適合認定事業は、堅調に推移している場所である。

なお、会員に対する情報提供、社会に対する膜構造等の普及のための情報提供等については、リニューアルした協会ホームページの活用、設計者・公共団体担当者向けの講習会・見学会の開催等により、充実を図ることに努力した。

1 品質及び技術水準の確保向上（技術向上事業）

- (1) 「膜構造用フィルム：ETFE」の円滑な導入に必要な、構造方法に関する技術的基準を定める告示第666号の改正について、国土交通省に協力し、継続的な協議を実施した。
- (2) 「定期点検者講習」を7月3日に実施し、32名が講習後の考査に臨み、32名を合格者として登録し、更にホームページに掲載した。
(現在登録者数 113名)
- (3) 「膜施工管理技術者講習」を10月8日及び9日に実施し、S種14名及びM種1名が講習後の考査に臨み、S種11名、M種1名を合格者として登録し、更にホームページに掲載した。
(現在登録者数 S種53名、M種12名、R種1名、計66名)

2 技術発展のための調査研究の推進（調査研究事業）

- (1) 設計実務への反映を目指した「膜構造建築物に相応しい風力係数」を提案のための研究会を、平成26年度に引き続き5回開催し、解析データ等を活用した風力係数の算定方法等の検討を行った。
- (2) 「膜構造研究論文集2015」を編纂した。今後ホームページ上に掲載し、広く公開する。
- (3) 2014年度膜構造研究論文賞を 丁 乙 碩 氏（世明大学校研究員）に授与した。

受賞対象：「ETFE フィルムの材料特性とフィルムの延伸による膜構造の設計法に関する一連の研究」

3 普及情報事業の推進（技術情報事業）

- (1) 記念講演会を、6月5日通常総会後に開催した。

『日本経済の将来の展望 —東京オリンピック及び少子化の影響を踏まえて—』

講師：桐山 毅 氏 （株）日本政策投資銀行産業調査部長（当時）

- (2) 「サマーセミナー・夢空間2015」を、9月7日に開催した。

『我が国における防火基準の考え方』

講師：山口 義敬 氏 国土交通省住宅局建築指導課 課長補佐（防火・防災担当）

『今後の積雪荷重の考え方』

講師：高橋 徹 氏 千葉大学 教授 大学院工学研究科 副研究科長

- (3) 膜構造建築物等の普及を図るため、設計者・公共建築担当者等を対象として、（一社）日本建築士事務所協会連合会との共催により、膜構造による魅力ある空間創造「講習会&見学会」を、大阪において11月18日に開催した。

講習会講師：河端 昌也氏 横浜国立大学大学院准教授 他

施設見学：MST コーポレーション本社、西山天王台・駅前広場、ユニクロ心斎橋

- (4) A～C種膜構造建築物及びテント倉庫の施工実績、膜材料の出荷実績に関する『膜構造事業実績』の定期アンケート調査を実施し、会員の事業戦略の参考に供した。

- (5) 協会ホームページのデザインの改善を行った。

また、定期的なアップデートを行うとともに、『サマーセミナー』の講演資料、『膜構造事業実績』を「会員ページ」に掲載した。

4 性能評価等の行政代行事業等の実施

- (1) 指定性能評価機関として、6件の膜材料について性能評価を実施した。

- (2) 指定認定機関として、42件の膜構造建築物やテント倉庫建築物の型式適合認定を実施した。

- (3) 膜構造建築物に係る技術審査を2件実施した。

5 会議の開催状況

- (1) 総会

平成27年度通常総会を6月5日に開催し、平成26年度事業報告及び決算を承認するとともに、監事の改選を行った。

また、平成27年度事業計画及び収支予算、平成26年度公益目的支出計画実施報告書を了承した。

- (2) 理事会

- ① 第1回通常理事会（5月20日）

平成26年度事業報告及び決算、平成26年度公益目的支出計画実施報告書、監事の改選候補者等を審議し、総会に付議する事項を決議した。

- ② 第2回臨時理事会（11月26日）

指定性能評価機関の指定の更新、正会員の入会の可否の決定等の審議を行うとともに、事業実施状況の報告等を行った。

③ 第3回通常理事会（3月28日）

平成28年度事業計画及び収支予算、会員規則の改正、委員会規程の改正、正会員の入会の可否の決定等の審議を行った。

(3) 企画運営委員会

3回開催し、平成26年度事業報告及び決算、平成26年度公益目的支出計画実施報告書、平成平成28年度事業計画及び収支予算、理事会への付託案件、協会の運営、事業活動における課題等についての討議を行った。

(4) 普及情報委員会

2回開催し、「サマーセミナー」、膜構造普及のための「講習会&見学会」などの実施に関する討議を行った。

また、会員が求める情報等、今後の普及情報活動の展開について検討を行った。

(5) 技術標準専門委員会

4回開催し、ETFEの建築物への応用の際の課題の克服に向けての検討を行った。

(6) 維持保全専門委員会

2回開催し、定期点検報告書15件の審査を行った。

(7) 工場登録専門委員会

委員による2工場の現地審査を行った。

(8) 研究論文集専門委員会

「膜構造研究論文集2015」の編纂を行った。

(9) 性能評価委員会

「建築材料品質性能評価委員会」を3回開催し、膜材料6件についての性能評価を行った。（再掲）

(10) 型式適合認定委員会

11回開催し、42件についての審査を行った。（再掲）

(11) 膜構造技術審査委員会

2回開催し、2件についての審査を行った。（再掲）

6 会員の動向

	平成27年度末	平成26年度末	
第1種正会員	18社	17社	(1会員増)
第2種正会員	17社	18社	(1会員減)
第3種正会員	95名	96名	(3会員増・4会員減)
第4種正会員	6社	6社	
合計	136会員	137会員	(4会員増・5会員減)